EPSON

クイックリファレンスガイド

EMP-745
EMP-740
EMP-737
EMP-732

お使いになる前には、取扱説明書をよくお読みください。

⚠警告

レンズをのぞかないでください。

設置

スクリーンから本機のレンズまでの距離が100cm～1210cmになるように本機を設置してください。
距離が近くなるほど投写映像は小さくなり、遠くなるほど大きくなります。
スクリーンのサイズにより距離を変更してください。

☛『取扱説明書』
「スクリーンサイズと投写距離」

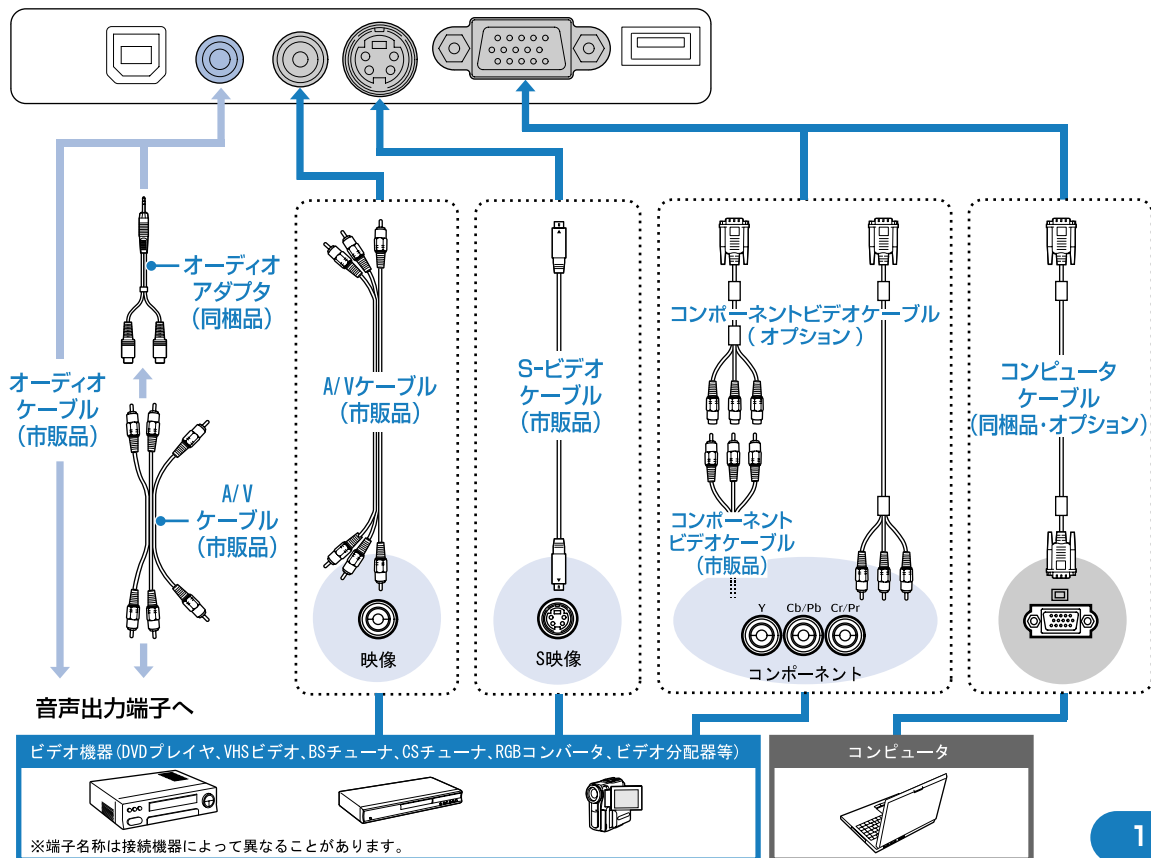
接続

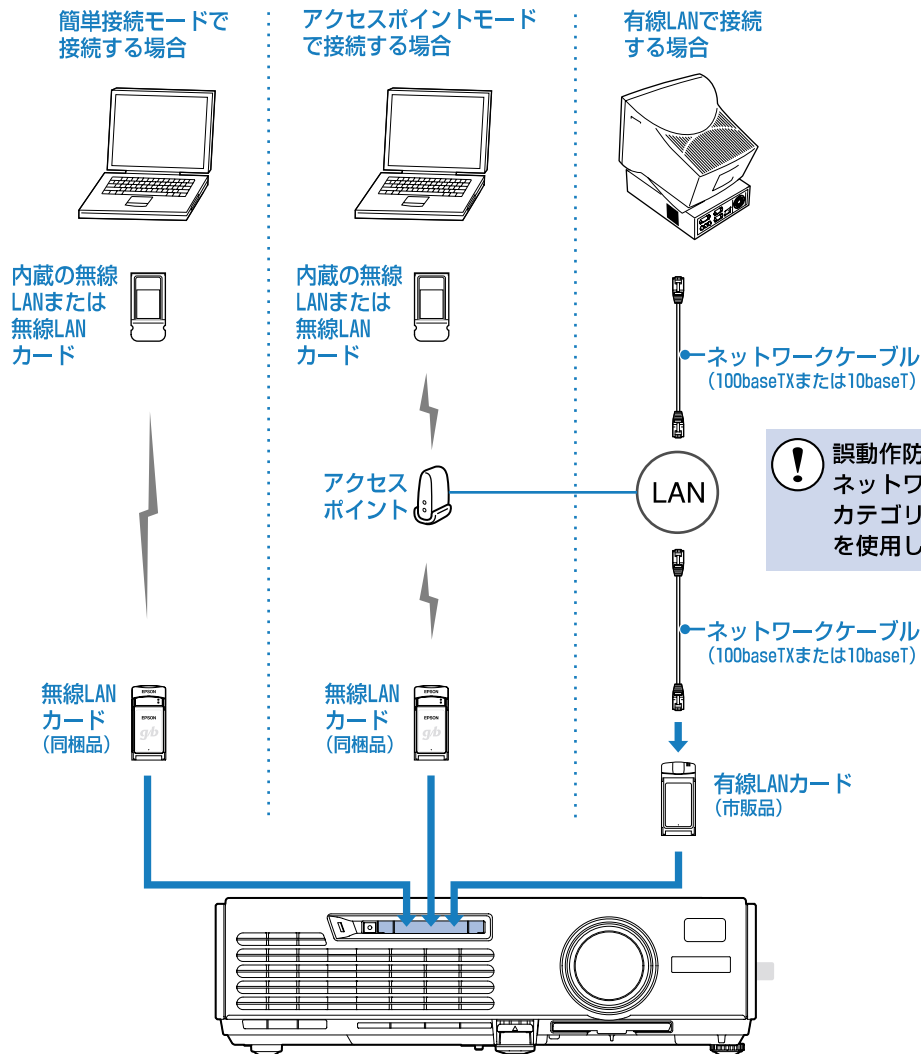
接続は必ずそれぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

☛『取扱説明書』
「コンピュータとの接続」「ビデオ機器との接続」

コンピュータやビデオ機器と接続する場合

EasyMPのCardPlayer機能で投写しているときは、[音声]端子と外部スピーカを接続し、音声を出力することができます。(EMP-745/737のみ)

☛『取扱説明書』
「外部スピーカから音声を出す」

コンピュータとネットワーク経由で接続する場合（EMP-745/737のみ）

使用できる有線LANカードの詳細は、エプソンのホームページ「I Love EPSON」でご確認ください。

投写までの手順と調整

電源ケーブルが本機とコンセントに接続されていることを、確認してください。

☛『取扱説明書』「電源を入れ投写しよう」

1 入力機器の電源を入れます。

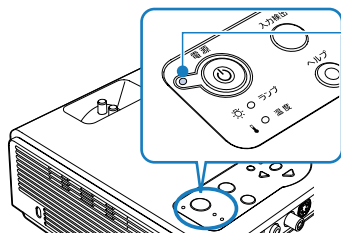
ON

環境設定メニューの「拡張設定」→「動作設定」→「ダイレクトパワーオン」を「オン」に設定していると、電源プラグをコンセントに差し込むと同時に起動音が鳴り、本機の電源がオンになって投写を開始します。

☛『取扱説明書』「拡張設定メニュー」

ビデオ機器の場合は、[再生]や[プレイ]ボタンを押します。

2 電源 ⏻ を押します。

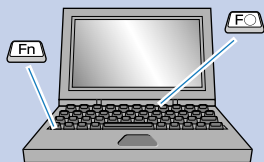
「ピッ」と本機の起動音が鳴り、しばらくすると投写を開始します。

電源インジケータ
緑色の点滅（ウォームアップ中/ 約40秒）
→ 緑色の点灯

パスワードプロテクトの設定により、電源を入れたときにパスワードを入力する画面が表示されることがあります。その場合はパスワードを入力してください。

☛『取扱説明書』「利用者を管理する（パスワードプロテクト）」

3 投写映像を選択します。

- 本機に接続している機器が1台だけの場合は、自動的に投写を開始します。
- 本機に接続している機器が複数の場合は、リモコンの、[コンピュータ 4]、[EasyMP 5]（EMP-745/ 737のみ）、[S-ビデオ 1]、[ビデオ 2]、[入力検出]で投写したい入力ソースを選択します。

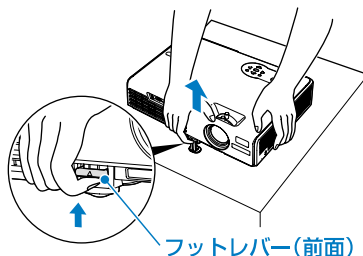
ノートPCの映像に切り替わらないときは…

出力切り替えの一例	
エプソン	Fn ＋ F8
NEC	Fn ＋ F3
Panasonic	
東芝	Fn ＋ F5
IBM	Fn ＋ F7
SONY	
富士通	Fn ＋ F10
Macintosh	ミラーリングの設定、またはディスプレイの検出を行う。

キーや設定によって映像信号の出力先を切り替える必要があります。切り替えは Fn を押したまま F○ （▢ ／ 💻 などの記載がキー上にある）を押して行います。
切り替え後、しばらくすると投写を開始します。

☛ コンピュータの『取扱説明書』

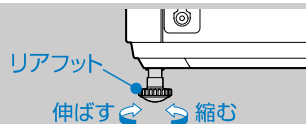
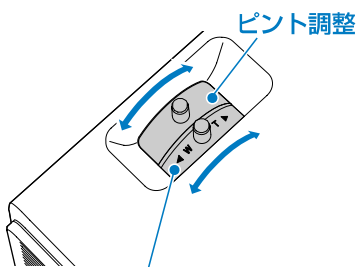
以上の対処をしても映像が投写されない場合は、p.9をご覧ください。

投写映像を調整するには

投写角度を調整する

フットレバーを引いたまま本機を持ち上げて調整します。本機を傾けると、「自動台形補正」が働きます。

フロントフットを収納するには、フットレバーを引いたまま本機をゆっくり降ろします。

『取扱説明書』「投写角度の調整と自動台形補正」

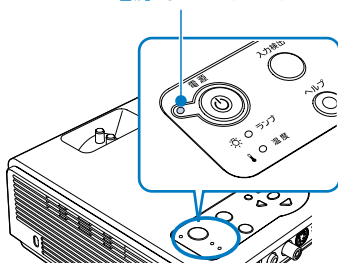
水平方向の傾きは左のリアフットで調整します。

投写サイズとピントを調整する

『取扱説明書』
「ズーム調整」「フォーカス調整」

終了の手順

『取扱説明書』「電源を切り終了しよう」

1 接続している機器の電源を切ります。

2 電源 を2回押して電源を切ります。

クールダウンが終了すると、「ピッピッ」と終了確認音が鳴り、電源インジケータがオレンジ色の点灯に変わります。

オレンジ色の点滅※(クールダウン中/ 約20秒)
→ オレンジ色の点灯

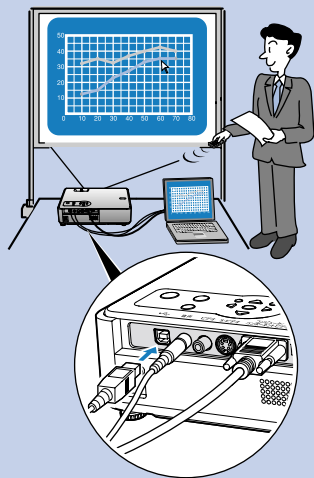
※オレンジ色に点滅しているときに電源ケーブルを抜くと故障の原因となります。

「内部温度が上昇しています。吸排気口付近の障害物を取り除き、エアーフィルタの掃除や交換を行ってください。」と表示された場合は、決定 を押して電源を切り、すみやかにエアーフィルタの掃除や交換をしてください。

『取扱説明書』「エアーフィルタ・吸気口の掃除」「エアーフィルタの交換方法」

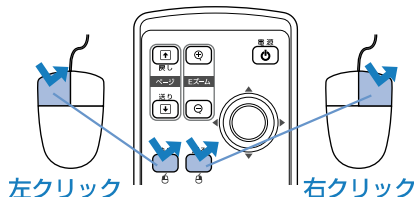
長期間お使いにならないときは、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

便利な機能

リモコンを使って一人でプレゼンするとき

ワイヤレスマウス機能を使うには、コンピュータケーブルでコンピュータを接続するのに加えて、USBケーブルでの接続も必要です。
コンピュータのUSB端子と本機の[USB TypeB]端子を、同梱のUSBケーブルで接続してください。
※EMP-745/737をお使いの場合、本機背面の[USB TypeA]端子はUSBハブとしては使えません。

■ワイヤレスマウス機能

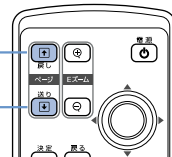
コンピュータの映像を投写するときに、同梱のリモコンでコンピュータのマウスポインタを操作できます。

マウスポインタの移動

ドラッグ＆ドロップ

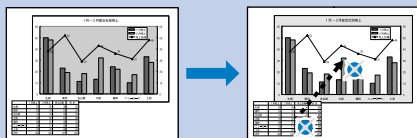
1. 決定 を押したまま、 を傾けるとドラッグします。
2. 決定 を離すとドロップします。

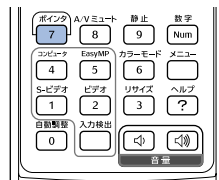
マウスクリック

ダブルクリック：すばやく2回押します。

PowerPointのスライドショーで
前のスライドを表示／次のスライドを表示

コンピュータのバージョンや使用している機能によって、ワイヤレスマウスの操作が行えない場合があります。

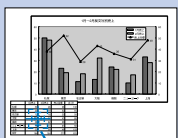
『取扱説明書』「リモコンでマウスポインタを操作する(ワイヤレスマウス機能)」

注目させたい部分を アピールするとき

■ポインタ機能

投写映像の説明をしている部分をポインタアイコンで指し示すときに使います。

1. ポインタ 7 を押します。
   ポインタアイコンが表示されます。
2. ◎ を傾けるとポインタアイコンが移動します。
   解除するには ポインタ 7 を押します。

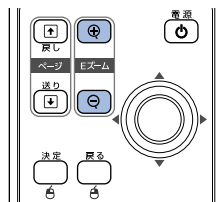
☛『取扱説明書』「ポインタ機能」

環境設定メニューの「ポインタ形状」でポインタアイコンの種類を設定できます。

投写映像を 部分的に拡大したいとき

	1月売上	2月売上
札幌	50	48
東京	23	19
名古屋	11	18
大阪	13	32
福岡	24	22
ニューヨーク	10	17
上海	33	28
合計	164	184

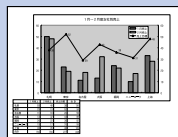
ターゲットスコープ

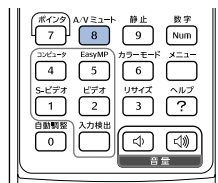
■Eズーム機能

グラフや表の細目などの見たい部分を拡大／縮小できます。

1. ⊕ を押します。
   ターゲットスコープが表示されます。
2. ターゲットスコープを拡大したい部分に移動します。
   ◎ を傾けます。
3. 拡大する: ⊕ を押します。
   拡大した画面を縮小する: ⊖ を押します。

解除するには 戻る を押します。

☛『取扱説明書』「Eズーム機能」

映像と音声を一時的に消したいとき

■A/Vミュート機能

投写するファイルの切り替えなど、操作内容を見せたくない場合に使います。

A/Vミュート [8] を押します。

映像と音声が消えます(A/Vミュート中)。

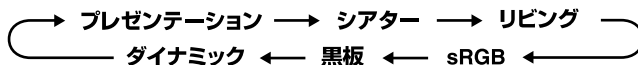
A/Vミュート [8] を再び押します。

A/Vミュートが解除されます。

☛『取扱説明書』「A/Vミュート機能」

- 動画の場合は、ミュート中も映像と音声は進んでいますので、消したときの場面からは再開できません。
- A/Vミュート中の状態を、環境設定メニューの「拡張設定」→「表示設定」→「背景色」で「黒」、「青」、「ユーザーロゴ」の中から選ぶことができます。

その他の便利な機能

押すたびに次の順で切り替わります。

☛『取扱説明書』「映り具合を選ぶ(カラーモード選択)」

静止機能

押すたびに映像を一時停止/解除します。

☛『取扱説明書』「静止機能」

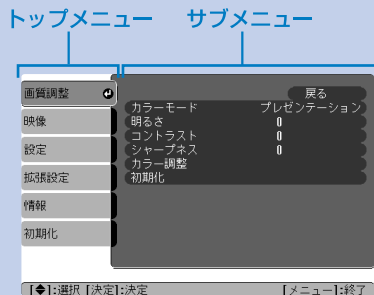
輝度切替

ランプの明るさを2段階で切り替えることができます。暗い部屋や小さなスクリーンに投写した場合に、映像が明るすぎるときは「低輝度」に設定します。低輝度で使用するとランプ寿命が延びます。

☛『取扱説明書』「設定メニュー」

環境設定メニュー一覧

☛『取扱説明書』「環境設定メニューの機能と操作」

トップメニュー　サブメニュー

画質調整

コンピュータ/RGBビデオ入力時 EasyMP実行時（EMP-745/ 737のみ）	コンポーネントビデオ/S-ビデオ/コンポジットビデオ入力時
カラーモード 明るさ コントラスト シャープネス カラー調整 初期化	カラーモード 明るさ コントラスト 色の濃さ 色合い シャープネス カラー調整 初期化

映像

コンピュータ/RGBビデオ入力時	コンポーネントビデオ入力時	S-ビデオ/コンポジットビデオ入力時
自動調整 トラッキング 同期 表示位置 コンピュータ入力 初期化	表示位置 コンピュータ入力 リサイズ 初期化	表示位置 ビデオ信号方式 リサイズ 初期化

設定

設定
台形補正 自動台形補正 操作ボタンロック ポインタ形状 輝度切替 音量 EasyMP音声出力※ 初期化

情報

コンピュータ/RGBビデオ/コンポーネントビデオ入力時	S-ビデオ/コンポジットビデオ入力時	EasyMP実行時（EMP-745/ 737のみ）
ランプ点灯時間（高輝度） （低輝度） 入力ソース 入力信号 入力解像度 リフレッシュレート 同期情報	ランプ点灯時間（高輝度） （低輝度） 入力ソース ビデオ信号方式	ランプ点灯時間（高輝度） （低輝度） 入力ソース

拡張設定

拡張設定
表示設定 ユーザーロゴ 設置モード 動作設定 待機モード※ Link21L 言語 初期化

初期化

初期化
全初期化 ランプ点灯時間初期化

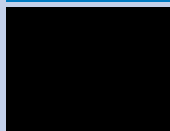
※ EMP-745/ 737をご使用の場合のみ設定できます。

困ったときに

☛『取扱説明書』「困ったときに」

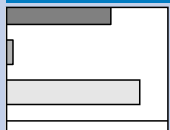
コンピュータの映像に切り替わらない/正しく映らないときは

本機を正しく設置・接続しているのに投写に問題があるときは、下記の点を確認してみてください。

以下をご覧になっても解決できないときは ☛『取扱説明書』「インジケータを見てもわからないときは」

コンピュータの映像に切り替わらない

確認	対処
接続の作業を、本機やコンピュータの電源が入っている状態で行いましたか？	電源を入れた状態で接続を行うと、コンピュータの映像信号を外部に切り替える[Fn]（ファンクションキー）が使えないことがあります。接続しているコンピュータと本機の電源を入れ直してください。
コンピュータの表示の出力先が、コンピュータ付属の画面のみに設定されていませんか？	外部に映像信号を出力させます。外部のみ、または外部と付属のモニタ両方同時に出力されるように設定を切り替えてください。 ☛ コンピュータの『取扱説明書』「外部出力のしかた」や「外付けモニタへ出力のしかた」など

映像が緑がかっている/赤紫がかっている

確認	対処
入力中の映像信号の種類と本機の設定は合っていますか？（[コンピュータ]端子に接続時）	環境設定メニューの「映像」→「コンピュータ入力」で機器の信号に合った信号方式に設定してください。

映像が切れる
一部しか投写されない

確認	対処
コンピュータでデュアルディスプレイの設定をしていませんか？	接続しているコンピュータのコントロールパネルの「画面のプロパティ」でデュアルディスプレイの設定を解除します。 ☛ コンピュータのビデオドライバ『取扱説明書』など

ヘルプを見る

トラブル発生時の解決方法を投写画面に表示できます。

[ヘルプ ?] を押して、質問に答える形式で階層を進んでいきます。

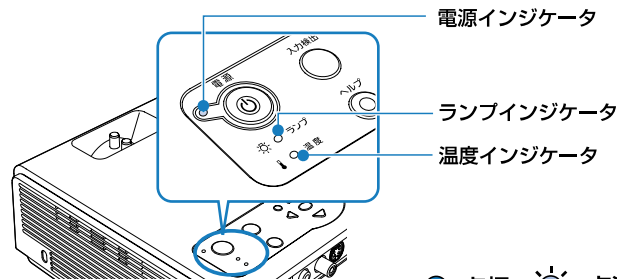
項目によっては、設定変更の画面が表示され、直接調整ができます。

☛『取扱説明書』「ヘルプの見方」

インジケータの見方

本体のインジケータで本機の状態を確認できます。
下図でそれぞれの状態を確認し、手順に従って対処してください。

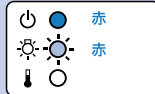
インジケータがすべて消灯している場合は、電源ケーブルが正しく接続されていないか、または電気が供給されていません。

☛『取扱説明書』「インジケータの見方」

●:点灯　☼:点滅　○:消灯

電源インジケータが赤色点灯時　異常

内部異常

ファン異常/センサ異常

電源プラグをコンセントから抜きます。お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター（裏表紙記載）に修理を依頼してください。

ランプ異常
ランプ点灯失敗

ランプが割れていないか確認してください。電源プラグをコンセントから抜き、ランプが十分に冷えるまで（約1時間）待ってから行ってください。

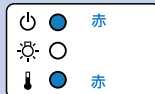
☛『取扱説明書』「ランプの交換方法」

ランプが割れていなければ

ランプを再セットし、本機の電源を入れます。 → 直らないときは、新しいランプと交換してください。 → ランプを交換しても直らないときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター（裏表紙記載）に修理を依頼してください。

ランプが割れているときは

お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター（裏表紙記載）に、ご相談ください。

赤
赤

内部高温異常
（オーバーヒート）

ランプが自動的に消灯し投写できなくなります。約5分間そのままの状態で待ちます。その後、次の点を確認してください。

- 壁などの近くに設置している場合は、設置場所を移動してください。
- エアーフィルタが目詰まりしているときは、掃除をしてください。

→ 改善されないときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター（裏表紙記載）に修理を依頼してください。

ランプインジケータまたは温度インジケータ オレンジ色点滅時 警告

●:点灯 ☀:点滅 ○:消灯

インジケータ	状態	説明
⏻ 点滅 赤 / ランプ ○ / 温度 点滅 オレンジ	高速冷却中	このまま投写を続け、さらに高温になると投写を自動的に停止します。次の点を確認してください。 ●壁などの近くに設置している場合は、設置場所を移動してください。 ●エアーフィルタが目詰まりしているときは、掃除をしてください。 改善されないときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター(裏表紙記載)に修理を依頼してください。
⏻ ● / ランプ 点滅 オレンジ / 温度 ○	ランプ交換勧告	ランプの交換時期です。すみやかに新しいランプに交換してください。 ご使用を続けますとランプが破裂する恐れがあります。 ☛『取扱説明書』「ランプの交換方法」

電源インジケータ 緑・オレンジ色点灯／点滅時 正常

●:点灯 ☀:点滅 ○:消灯

インジケータ	状態	説明
⏻ ● オレンジ / ランプ ○ / 温度 ○	スタンバイ状態	電源 を押すと、ウォームアップ終了後に投写を開始します。
⏻ 点滅 緑 / ランプ ○ / 温度 ○	ウォームアップ中	ウォームアップの時間は約40秒です。 ウォームアップ終了後、緑色の点灯に変わり投写を開始します。
⏻ ● 緑 / ランプ ○ / 温度 ○	投写中	通常動作中です。
⏻ 点滅 オレンジ / ランプ ○ / 温度 ○	クールダウン中	クールダウンは約20秒で終了します。 クールダウンが終了すると、スタンバイ状態になります。 クールダウン中はリモコン、操作パネルからの操作は無効になります。

ランプの交換

ランプの交換時期

交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。

次の場合は、ランプを交換してください。

- 投写を開始したときに「投写ランプを交換してください。」とメッセージが表示されたとき
- ランプインジケータがオレンジ色に点滅したとき
- 初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき

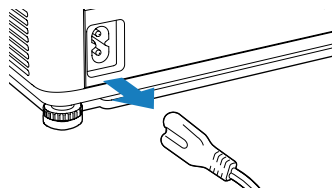
交換メッセージは、初期の明るさや画質を維持するため、次の時間で表示されます。

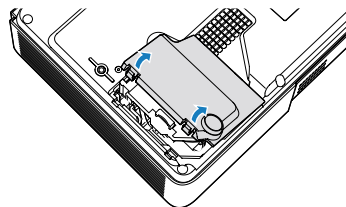
- 高輝度で使い続けた場合:約1900時間
- 低輝度で使い続けた場合:約2900時間

☛『取扱説明書』「輝度切替」

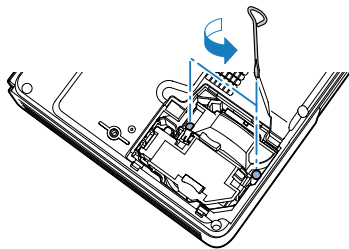
☛『取扱説明書』「ランプの交換時期」

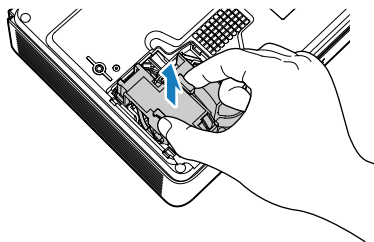
ランプの交換方法

1 電源ケーブルを外します。

投写中の場合は、本機の電源を切りクールダウンが終了し、「ピッピッ」と終了確認音が鳴ってから電源ケーブルを外してください。
クールダウンの時間は、約20秒です。

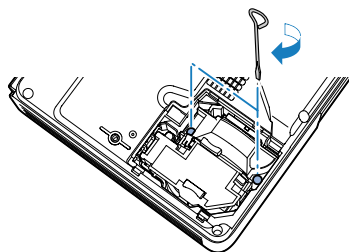
2 本体底面のランプカバーを外します。

ランプカバーはランプが十分冷えてから外してください。
ランプが十分冷えるには、クールダウン後約1時間必要です。

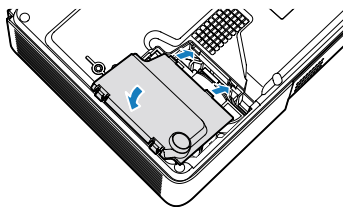
2ヶ所のフック部分を押さえたまま、引き起こしてから取り外します。

3 ランプ固定ねじ2本をゆるめます。

ランプ固定ねじ2本を、交換用ランプに同梱のドライバ、または＋のドライバでゆるめます。

4 古いランプを取り外します。

左図のように、ランプをつまんで引き上げます。

ランプが割れている場合は、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンター（裏表紙記載）にご相談ください。

5 新しいランプを取り付けます。

ランプを収納部の形に合う向きにして押し込み、ランプ固定ねじ2本を締めます。

6 ランプカバーを取り付けます。

カバーの2ヶ所のツメを本体に差し込み、反体側をカチッと音がするまで押し込みます。

- ランプは確実に取り付けてください。本機は安全のため、ランプカバーを外すと自動的にランプが消灯します。ランプやランプカバーの取り付けが不十分だとランプが点灯しません。
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域や会社の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください。

ランプ点灯時間の初期化

ランプ交換を実施した後は、環境設定メニューでランプ点灯時間のカウンタを必ず初期化してください。

1 電源ケーブルを接続し、本機の電源を入れ、[メニュー]を押します。

環境設定メニューが表示されます。

2 「初期化」→「ランプ点灯時間初期化」の項目を選択し、[決定]を押します。

ランプ点灯時間の初期化は、ランプを交換したとき以外は行わないでください。ランプの交換時期が正しく表示されなくなります。

3 「はい」を選択して、[決定]を押します。

ランプ点灯時間が初期化されます。

CardPlayerの使い方（EMP-745/ 737のみ）

『EasyMP活用ガイド』「CardPlayerの使用方法」

起動方法

1. 電源 を押します。
2. いずれかの操作を行います。
   ・カードスロットにメモリカードをセットします。
   ・[USB TypeA]端子にデジタルカメラまたはUSBストレージ（以降USB機器と呼びます）を接続し、電源を入れます。
3. EasyMP 5 を押します。

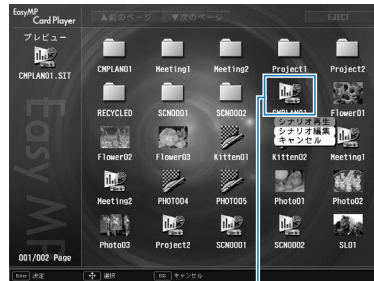
メモリーカードがセットされ、CardPlayerで内容が表示されているときに、USB機器を接続しても、その内容を表示することはできません。一度メモリーカードを取り出してから、USB機器を接続してください。逆の場合も同様です。

終了方法

1. 画面右上の「EJECT」ボタンにカーソルを合わせて 決定 を押します。
2. いずれかの操作を行います。
   ・カードスロットからメモリーカードを取り出します。
   ・USB機器の電源を切り、取り外します。

「EJECT」ボタンを押した後に、また同じメモリーカード（またはUSBストレージ）内のファイルを投写したい場合は、一度メモリーカード（またはUSBストレージ）を取り出して、再度セットしてください。

シナリオの再生方法

1. を傾けて、シナリオファイルにカーソルを合わせます。
2. ガイドモードのとき：
   決定 を押します。Easyメニューから「シナリオ再生」を選択して、決定 を押します。
   クイックモードのとき：
   決定 を押します。
3. シナリオが再生されます。

シナリオファイル

間違ってシナリオファイルと同じ名前のフォルダを開いたときは、「 」を選択して 決定 を押します。Easyメニューから「1つ上の階層へ」を選択して 決定 を押します。

プレゼンテーション中の操作

次の画面に進む：決定 または を押します。
前の画面に戻る： を押します。
再生を中止する：戻る を押します。

修理に関するお問い合わせ 出張修理・保守契約のお申し込み先

●エプソンサービスコールセンター　＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042) 582-6888までお電話ください。
ナビダイヤル 0570ー004141　【受付時間】9:00〜17:30　月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

製品に関するご質問・ご相談

●プロジェクターインフォメーションセンター　＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263) 54-5800までお電話ください。
ナビダイヤル 0570ー004110　【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00　土曜日10:00〜17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。
ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

Printed in China
405248100
04.XX-.XA(G04)